

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成7年4月20日
 発行 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221
 横浜市神奈川区三ツ沢3-1
 神奈川県スポーツ会館内
 電話 (045)320-2430
 FAX (045)320-0640

かながわレクリエーションネットワークをサポートする



春を呼ぶ イトラン(撮影 井上氏)

時評

手と手を
つなぐ活動を



理事 英 徑夫

さわやかな季節を迎え皆様方には益々ご健勝にてご活躍のことと存じます。

今年が良い年でありますよう祈っていたやさき大変なことが起こってしまいました。阪神大震災です。災害にあわれた方々に紙上よりお悔やみとお見舞い申し上げます。

この災害報道をテレビで見ながら心む思いになりましたのは、多くのボランティアにまざり音楽愛好家や大道芸の人達が活躍していたことです。

日頃市民の手をつなぐ活動、心と心をつなぐことを願って活動しているレクの組織として、このような非常時に何ができるのか、どんな支援ができるのか考えさせられました。

これからの活動目標に、このような時に何をするのか、その取り組みについて考えていきたい。災害時には生活支援に当たろうと目標に明示している仲間のあることを紹介しながら.....

ねむらせないで 大切な可能性

活動アラカルト

H7年度 神奈川県レクリエーション協会
 総合スポ・レクイベントの実現
 期日 平成7年10月28日(土)
 会場 海老名総合運動公園

県レクフェス大会

ニユースポーツやレクリエーションの
 種目別大会の集大成として

県内三地区(県央・西湘・横須賀)において、ニユースポーツやレクリエーションの種目別大会を開催し、普及活動をはかります。県レクフェス大会はその集大成として開催致します。又、県スポレク大会を県内各地域で開催することにより、生涯スポーツ種目が県内各地区での普及と併せて各種目団体の、組織強化を目的としています。

神奈川県レクリエーション フェスティバル

西湘地区大会

6月18日(日)
 県立西湘地区体育センター他

県央地区大会

7月16日(日)
 県立県央地区体育センター他

横須賀三浦大会

7月1日(土)
 横須賀市立南部体育館他

賀詞交換会平成八年一月予定
 広報誌「スコール」の発行

- ・第二十五号(七月十五日発行予定)
- ・第二十六号(十月十五日発行予定)
- ・第二十七号(一月一日発行予定)

第34回全国身体障害者スポーツ 大会開催にむけて

(平成10年ゆめ国体と同時開催)

昭和39年の東京オリンピックの直後に開催された国際身体障害者スポーツ大会(東京パラリンピック)を契機に、昭和40年に第一回全国身体障害者スポーツ大会が岐阜県で開催されました。以降、国民体育大会の秋期大会開催都道府県において毎年開催されています。

平成10年神奈川県で開催される秋期大会においても第34回全国身体障害者スポーツ大会が開催されます。

本年度から県福祉部障害福祉課内に「第34回全国身体障害者スポーツ大会ふれあいスポーツ検討会」が設置され、障害の有無に関わらず県民だれもが、楽しめるイベントとして正式競技大会期間中に会場近辺の①「ふれあい広場」で行うスポーツイベント ②大会をアピールするため県内各地で開催されるスポーツイ

ベントの検討をしております。

平成7年度は調査・試行、8年度モデルイベント、9年度プレイベント、10年度ゆめ国体本イベントと展開されてまいります。

内容的には、生涯スポーツとして継続性が持てるスポーツ、レクゲームであり、誰もが(知的障害者・重度老・高齢者から健常者)取り組め、楽しめるスポーツ、レクゲームであり、本大会開催後も実施できるものとして企画開発します。

今後、試行・実施される際、県レクリエーション協会の支援を求められております。(知恵や実行力)

そこで、過去・現在障害者の指導を経験された方は指導内容や指導歴、指導場所等を明記され、ハガキ又はFAXで事務局へお寄せください。

また、今後参加・協力していただける方もハガキ、FAXで事務局へお寄せください。

なお、検討会の構成は、七沢リハビリテーションセンター体育科・藤沢養護学校・横浜ラポール・横浜市身体障害者団体連合会・清光ホーム・ライトセンター・国体準備局・レク協会の中堅者で構成されています。地域協会、種目協会として取り組んでおられる協会、今後協力可能な協会がありましたら併せてハガキ・FAXでお知らせください。

・・・忙し～いけど楽しい！おいしい！

平成7年度レクリエーション・コーディネーター専門科目I講習会兼レクリエーション・インストラクター養成講習会（かながわレクスクール）開催要領

問い合わせ先

神奈川県レクリエーション協会

事務局 〒221 神奈川県神奈川区三ツ沢西町3-1 電話 (045) 320-2430
神奈川県立スポーツ会館内 FAX (045) 320-0640

日時・内容・会場（予定）

第1回 「レクリエーションの歴史の理念」 県立体育センター

平成7年4月16日(日)	講義	義内	容
10:30~11:00	開講式・オリエンテーション		
11:00~12:00	理論 1	レクリエーションとは何か	
13:00~14:00	理論 2	レクリエーション運動の歴史と理念	
14:00~15:00	実技 1	コミュニケーション・ゲームの実技と指導法(4-1)	
15:00~16:00	実技 2	コミュニケーション・ゲームの実技と指導法(4-2)	

第2回 「健康づくりとレクリエーションの課題」 県立体育センター

平成7年4月29日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	理論 3	現代社会におけるレクリエーションの課題	
14:30~15:30	理論 4	心身の健康づくりとレクリエーションの課題	
15:30~16:30	実技 3	ソングの実技と指導法(3-1)	

第3回 「余暇生活を考える」 県立体育センター

平成7年5月13日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	理論 5	余暇生活の考え方と範囲	
14:30~15:30	理論 6	余暇生活設計の考え方と目的	
15:30~16:30	実技 4	ダンスの実技と指導法(3-1)	

第4回 「レクリエーション援助の考え方」 1泊2日 県立湘南青少年の家

平成7年5月27日(土)	講義	義内	容
12:30~13:00	受付		
13:00~14:15	入所式・オリエンテーション・生活の役割分担		
14:15~15:00	講話		
15:00~16:00	理論 7	レクリエーション援助の基本的考え方	
16:00~17:00	理論 8	レクリエーション援助の構成	
17:00~18:00	理論 9	個人・集団・社会に対するレクリエーション援助の特徴と関連	
18:00~18:30	夕へのつどい		
18:30~19:30	夕食		
19:30~20:30	実技 5	コミュニケーション・ゲームの実技と指導法(4-3)	
20:30~21:30	実技 6	コミュニケーション・ゲームの実技と指導法(4-4)	
21:30~	入浴・消灯		

平成7年5月28日(日)

講義	義内	容
6:30~7:30	起床・洗面・着替	
7:30~8:00	朝のつどい	
8:00~9:00	朝食	
9:00~10:00	実技 7	ソングの実技と指導法(3-2)
10:00~11:00	実技 8	ニュースポーツ種目の実技(8-1)ウォークラリー
11:00~12:00	実技 9	ニュースポーツ種目の実技(8-2)ウォークラリー
13:00~14:00	昼食	
13:00~14:00	理論 10	レクリエーション援助の対象の理解
14:00~15:00	理論 11	レクリエーション援助の領域の理解
15:00~15:45	身辺整理・清掃	
15:45~	退所式	

第5回 「レクリエーション組織と指導者の役割」 県立体育センター

平成7年6月10日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	理論 12	レクリエーション組織の目的と役割	
14:30~15:30	理論 13	レクリエーション組織の指導者の役割	
15:30~16:30	実技 10	各種実技指導の実践(4-1)	

第6回 「小集団グループとレクリエーションの関係」 県立体育センター

平成7年6月18日(日)	講義	義内	容
10:30~11:30	理論 14	小集団・グループの理解	
11:30~12:30	理論 15	グループレクリエーションの目的・場面	
13:30~14:30	理論 16	グループレクリエーションの展開法	
14:30~15:30	実技 11	ダンスの実技と指導法(3-2)	
15:30~16:30	実技 12	ダンスの実技と指導法(3-3)	

第7回 「レク・プログラムの企画と運営」 県立体育センター

平成7年7月8日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	理論 17	レク・プログラム企画の基礎知識と企画の手順	
14:30~15:30	理論 18	プログラム運営の基礎知識	
15:30~16:30	実技 13	各種余暇活動種目の実技(5-1)	

第8回 「余暇活動実技の実践」 県立体育センター

平成7年7月22日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	実技 14	各種余暇活動種目の実技(5-2)クラフト	
14:30~15:30	実技 15	各種余暇活動種目の実技(5-3)クラフト	
15:30~16:30	実技 16	各種余暇活動種目の実技(5-4)クラフト	

第9回 「事業の企画から実施まで」

平成7年8月2日(水)	講義	義内	容
19:00~21:00	指導運営スタッフ	第2回夏休み子どもプレイランド企画会議	

平成7年8月26日(土)

講義	義内	容
11:00~16:45	指導運営スタッフ	第2回夏休み子どもプレイランド実施(準備・片付けを含む)
		プレイランド実施時間 13:30~16:00

第10回 「コミュニケーション過程の観察と評価の方法」 県立体育センター

平成7年9月9日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	実技 17	コミュニケーション過程の観察と評価の方法(3-1)	
14:30~15:30	実技 18	コミュニケーション過程の観察と評価の方法(3-2)	
15:30~16:30	実技 19	コミュニケーション過程の観察と評価の方法(3-3)	

第11回 「ニュースポーツの体験I」 県立体育センター

平成7年9月23日(土)	講義	義内	容
13:00~14:00	実技 20	ニュースポーツ種目の実技(8-3)	
14:00~15:00	実技 21	ニュースポーツ種目の実技(8-4)	
15:00~16:00	実技 22	ニュースポーツ種目の実技(8-5)	
16:00~17:00	実技 23	ニュースポーツ種目の実技(8-6)	

第12回 「広報活動の方法」 県立体育センター

平成7年10月14日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	理論 19	広報・PR活動の考え方と方法(2-1)	
14:30~15:30	理論 20	広報・PR活動の考え方と方法(2-2)	
15:30~16:30	実技 24	各種余暇活動種目の実技(5-5)	

第13回 「ニュースポーツの体験II」 県立体育センター

平成7年10月28日(土)	講義	義内	容
13:30~14:30	実技 25	ソングの実技と指導法(3-3)	
14:30~15:30	実技 26	ニュースポーツ種目の実技(8-7)ベタソング	
15:30~16:30	実技 27	ニュースポーツ種目の実技(8-8)ベタソング	

第14回 「各種実技指導の実践と研修のまとめ」 県立体育センター

平成7年11月11日(土)	講義	義内	容
13:15~14:45	実技 28	各種実技指導の実践(4-2)	
14:45~15:15	実技 29	各種実技指導の実践(4-3)	
15:15~16:15	実技 30	各種実技指導の実践(4-4)	
16:15~16:45	閉会式・懇談会		

「ご紹介いたします」 県レク公認講師 四十三名

- | | | | | | | | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|
| 細田 山治(横浜) | 中山 次(横浜) | 小泉八重子(大和) | 佐藤 治郎(平塚) | 蛭山 優二(相模原) | 別府 和子(愛川) | 佐藤 節子(座間) | 平川 栄吉(川崎) | 波多野良子(座間) | 池端 正直(横浜) | 熊坂 實(愛川) |
| 安藤 和徳(厚木) | 藤嶋 明弘(相模原) | 相原もどり(横浜) | 吉田 佳世(座間) | 岸 正晴(横須賀) | 塚本 宏(横須賀) | 藤野 和子(横浜) | 久保田合子(横浜) | 櫛淵 好子(相模原) | 磯 隆司(相模原) | 越智 三王(平塚) |
| 猛子原 敏(平塚) | 吉田 洋市(横浜) | 米倉菊治郎(横浜) | 土屋 勝(川崎) | 佐藤 純子(相模原) | 倉岡 弘叔(横浜) | 兼松ツミ(横浜) | 井上 正昭(横浜) | 井上 桂(愛川) | 青木美枝子(横浜) | 大久保信敏(横浜) |
| 渡部 和(横浜) | 戸崎 光(横浜) | 佐藤 堯子(藤沢) | 登(横須賀) | 山田 英子(横須賀) | 三上 吉洋(横浜) | 石綿 久嗣(横浜) | 笹野 隆(藤沢) | 北見 俊則(横浜) | 吉沢 和雄(川崎) | |

FACE 私とレク <1>



米倉菊治郎さん（横浜市）



富岡定子さん（湯河原町）

『FACE・私とレク』シリーズとして、第24号より県内の活動家にスポットを当て、紹介していきます。シリーズ1回目は湯河原の富岡さん、横浜の米倉さんに登場していただきました。

好きな演劇活動を通じて、友人に進められた「童人クラブ」への参加が私と子ども達、そしてレクとの出会いです。愛護、育成運動という名の活動でしたが、当時生活のどん底に落ち込んでいた自分を忘れさせ、また励ましてくれたのが、子ども達の笑顔や一挙一動でした。まさに私の命の恩人です。

『活動を通じて
ふれあう子ども達が
私の命の恩人』



会の仲間のみなさんと（右端が富岡さん）

『二〇年目の記念イベント
と
レクダンスサークルの
結成に奔走する毎日』

日レク二級を私が頂いたのが昭和五十一年。そして、今は、小さな会ながら、五〇名程の会員の熱意と協力で家族的で楽しい活動をしています。毎年五月に海浜公園で行うレクフェスティバルは、わが会の一大イベントです。今年は一〇年目の記念すべき年、一同張切って企画を練っています。

私の今年の目標は、レクダンスのサークルを作ることです。自由を主

張する人が多い昨今、本当のレクの楽しさを知ってほしいと思います。子育て、明るい家庭作り、友達の手づくり、そんな夢を膨らませていくサークル作りがしたいと、全力投球で頑張ります。



ざ・せんもんいん

―事業委員会―

私たち委員会では、公認指導者及び会員のみなさんの研修と親睦の場としての「会員研修会」の企画から運営までを行っています。

研修会は、年二回で、来年度も日帰り（十月下旬）と宿泊（二月下旬）を予定しています。

レクリエーターとしての資質の向上を考えていくと共に、国際交流、環境問題等をふまえた内容も検討しています。

メンバーは、藤野（横浜）、米倉（横浜）、磯（相模原）、小林（横浜）、佐藤（座間）、国原（相模原）の六名です。

みなさんの意向を汲み入れながら、「来てよかった！」と満足してもらえるような「会員研修会」づくりをめざしています。

委員長 藤野

エ～
寝る子は育つと
イイマシテ…

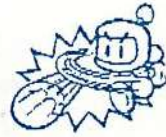


米倉のオジサ～ン
ステキよ～ン





神様！
我チームに勝利のほほえみを...



第12回会員研修会は、雪の中愛川ふれあいの村で情熱あふれる32名の参加者で盛大に開催されました。今回の研修テーマは「余暇支援のテクニク」で、ドッジボールの全国大会を仕掛けた日本スーパードッジボール連盟理事長東正樹氏を迎えてのまさにスーパードッジボール、一泊二日の研修内容をフォーカスしてみました。



あっちむけホイッ！のノリで...

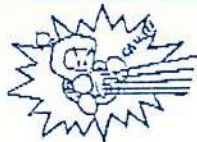
いっしょに遊ぼ〜ッ！
おしゃべりしよ〜ッ！

2/25～26
第12回会員研修会 開催される！

追記



どっちボール？ オレは右 私も右 ボクは左で〜ず...



アフタードッジボールはこれですヨ これ！！



「スーパードッジボール」とは、ドッジボールは明治の終わり頃からプレーされ続けています。そのドッジボールのルールを標準化して、全国の誰でもが共通のルールとして楽しめるようにしたのが「スーパードッジボール」です。

よろこびを広げよう！ —大和市—



笑顔がいいネェ...

大和市レクリエーション協会は、フォークダンス、民謡協会、軽スポーツ種目の三団体がありお互いに協力し、一つの輪になって活動を続けています。役員も各団体から六名ずつ出て、毎月一回理事會を開催し、情報交換や事業計画などの話し合いをしています。

協会の行事としてゲートボールや盆踊り、ボーリング大会を実施しています。



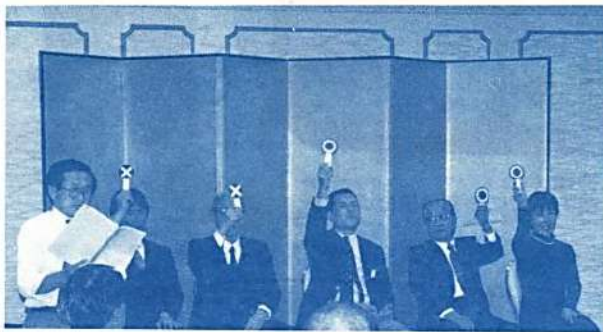
ヨオッ！！ 待ってました大和撫子。「国際色豊かな盆踊り大会」

特に夏の盆踊り大会は市立スポーツセンターにて盛大に行なわれ、土地柄国際色豊かなお祭りとなり、市民の皆さんに親しまれています。協会結成以来二十三年となりますが、これからも会員相互のコミュニケーションを図りながら活動を続けて行きます。

事業あれこれ

【事業委員会】

一月二十八日(土)横浜野毛の迎賓館に七〇名近くの方々が集まり、賀詞交換会が盛大に行なわれる。



ニュースポーツ博識者は誰れ？
ピンポ〜ンNo1は船田会長でした。

今回もハンドベル演奏や、当て字クイズ、そしてトトカルチョも兼ねた〇×方式のニュースポーツ博識者当てなど、趣向を凝らした内容で、あっという間の二時間でした。
最後は全員で「四季のうた」の大合唱。来年も多くの参加者で交流の輪が広がることを期待します。



カウベル？ノー
ハンドベル演奏による
「年の始め」
きまっているヨ！

- ※「歩こう会」のアピールに来たが参加人数が少なく残念！（男性50代 海老名）
- ※和気あいあい楽しかった。素晴らしい仲間との出会いでした。（女性60代 横浜）
- ※初めて参加、いつもお顔だけ拝見していましたが今日はお話できて楽しかった。（男性50代小田原）

賀詞交換会 参加者 インタビュー

※初めて参加、雰囲気良かった。
さすが県レク賀詞交換会。
(女性50代 大和)



編集後記

「うちの子は、まばたきした瞬間いなくなりまし」と、クラスのお母さんたちがよくおっしゃいます。

子供達と日中元気に走り回って、ときには棒のような足でスコーレの編集会議へいきます。

「こんばんわ」「ヤ〜」、やはり精力的に仕事をこなした三人のメンバーが遠路大和市に参集して来てくれます。定番の「ままやのお弁当」を食べながら、原稿依頼、割り付けなど貴重な時間を有効に使って会議が進みます。

アー終わった！やりとげた充実感で一日の疲れもふっとびました。

レク活動を通して、すばらしい仲間たちとの出会いがわたしの財産なのです。

(小泉)

出たっ！

『究極のこだわりツアー』
〜ミステリー気分で〜
風まかせ！
一月十九日



まいどあり〜
ミステリーおでん1人前！

富士山も歓迎 ミステリーツアー参加者御一行様

